



きれいな川で 大きくなあれ

緑の風と初夏を思わせる陽射しをあびながら、仁保井開田の仁保川で、5月1日、アユの放流が行われました。体長およそ7cmの稚アユは、小学生や幼稚園児、関係者らの手によって、「いつまでも美しい川のままで」との願いを込められ放流されて、清流を気持ちよさそうに泳いでいきました。仁保小学校3年の山根宏子さんが、「みんなの力を合せて、魚や虫が住める豊かな川に」とあいさつ。環境保全を願う地元の人々の熱意は高まります。

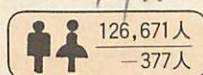
市民交通災害共済 受付中

毎月15日は、お年寄りの交通安全日
思いやり みんなですすめる 交通安全

交通事故状況 《4月》

- 発生件数 52 (累計202/前年比-14)
- 死亡者 0 (累計 3/前年比-2)
- 負傷者 62 (累計222/前年比+2)

再生紙(古紙混入率80%)利用の市報です



(上段は、平成3年5月1日現在、下段は今年1月1日との比較)

新しい市民の代表

30名の市議会議員きままる

山口市議会議員選挙は、38名の立候補がありました。4月21日投票が行われ、即日開票の結果、次の30名の方が当選されました。

これから4年間、わたくし
たち市民の代表として、市政

山口市議会議員選挙は、38名の立候補がありました。4月21日投票が行われ、即日開票の結果、次の30名の方が当選されました。

これらから4年間、わたくし
たち市民の代表として、市政

梶本孟生	48	公明党	仁保	農	業	弘中紀生	50	公明党	白石	団体役員
兼村晴定	62	無所属	仁保	農	業	松崎龍朗	63	日本共産党	白石	政党役員
須子藤吉朗	47	日本社会党	仁保	農	業	隅原信行	53	無所属	湯田	労組専従執行委員
重宗紀彦	51	無所属	小鯖	会社社長	武田壽生	43	無所属	湯田	団体職員	
相本武良	60	日本社会党	大内	団体役員	秋本邦彦	49	無所属	吉敷	団体役員	
岡田勝	60	無所属	大内	農	業	藤村和男	43	日本社会党	吉敷	政党役員
清水春治	50	無所属	大内	会社社長	藤井盛男	58	無所属	大歳	農	
高田良雄	67	無所属	大内	新聞社長	山本宏	53	日本社会党	大歳	会社員	
重富建久	49	公明党	宮野	政党役員	兼重元	53	無所属	平川	会社員	
勝谷晃	61	民主党	大殿	政党役員	徳光輝男	59	無所属	平川	農	
鴨崎康子	48	日本共産党	大殿	政党役員	松永義雄	60	無所属	陶	住職	
俵田颯夫	48	無所属	大殿	商	業	三輪正明	43	無所属	名田	団体役員
木田一市	53	無所属	白石	建築業	山本成男	57	無所属	秋穂	農	
杉山勝良	54	無所属	白石	酒類販売	秋本茂雄	60	無所属	嘉川	種苗生産	
原田良一	66	無所属	白石	無職	田辺六三郎	71	無所属	嘉川	無職	

の中で最低の69・49歳となりました。



吹田愷自治大臣も帰郷して一票を(山口第2投票所)



慎重に開票作業(県体育館)

春の叙勲 12人が受章

平成3年春の叙勲で、市内から教育、行政の分野で長年にわたり活躍された12人の方が受章の榮譽に輝かれました。敬称略。

(一)内は、年齢、住所、主要経歴の順。

・元公立高等学校校長
(勲五等瑞宝章)
和田健(76・宮野・山口県詩人懇話会代表者・山口県芸術祭運営委員会運営委員)
(勲六等瑞宝章)
石田貞一(72・大歳・元山口県警部)▽柳井英太郎(68・元山口少年鑑別所法務教官)▽山邊茂人(61・名田島・元三等陸尉)
(勲七等瑞宝章)
大野榮治(67・大内・元山口刑務所副看守長)▽未栖忠夫(67・大内・元山口刑務所看守部長)▽松田誠(67・大内・元山口刑務所看守部長)

山口テクノパークに8社目

田島順三製作所(建築用金属製品メーカー)

山口テクノパークに山口工場を建設する、田島順三製作所(本社・東京都千代田区・田島一男社長)と山口、宇部市との進出協定調印式が4月26日、山口市役所で行われ県の立合で調印書を交わしました。

田島順三製作所は、資本金1億7千万円、建築用金属製品の製造とデザインを行い埼玉と名古屋に工場を持って、従業員6百40人。年間生産額は百80億円。

山口工場は、建物面積6千6百平方メートル、平成4年10月操業予定で、従業員は当初40人、生産額10億円。最終的には、従業員百20人、年間30億円の生産額が見込まれています。

山口テクノパークは、昨年3月から1期分として96分の内、51分(15区画)の分譲を始め、山口市側の12区画は8社目で残る4区画についても進出企業と調整をしています。

山口テクノパークに山口工場を建設する、田島順三製作所(本社・東京都千代田区・田島一男社長)と山口、宇部市との進出協定調印式が4月26日、山口市役所で行われ県の立合で調印書を交わしました。

田島順三製作所は、資本金1億7千万円、建築用金属製品の製造とデザインを行い埼玉と名古屋に工場を持って、従業員6百40人。年間生産額は百80億円。



4月26日の進出調印式

使う水 ひとり1日347リットル

山口の水はおいしい

水道週間 6月1日～7日

●水道まつり●

- 日時 6月2日(日)午前10時から午後3時まで(雨天中止)
- 場所 山口市水道局(宮島水源地)
場内には、100本の大王さつきが満開です。昭和初期に建てられたレンガ造りのポンプ室は一見の価値が……
- 行事
 - ・スケッチ大会(対象者)園児(4歳以上)・小学生(用具)画用紙は水道局で用意します。昼食、用具(クレヨン、絵の具どちらでもよい)は各自持参(申し込み)当日受け付けます。
 - ・水道、水質コーナー・食べ物コーナー(やきそば、綿菓子)・水道〇×クイズ・展示と即売(暮らしの中の水道器具、新鮮な野菜)・アユの配布(瀬野川漁協提供(抽せん))・蛇口漏水のパッキン無料取り替え(7日まで)



大内幼稚園で

6月1日から7日まで水道週間です。

毎日なにげなく使っている水も、ちょっと目をむけると炊事や風呂、水洗トイレと絶えず水と共に生活しています。

水の需要は年々ふえる一方で、水質汚濁などの問題もあって、きれいな水の確保、安定した水の供給を目指します。

おいしい水は地下水源
山紫水明の町といわれる山口市は、豊富で良質な地下水に恵まれて、水道水はこれまで宮島水源地のほか4ヶ所の地下水源で供給をしています。「山口の水はおいしい」といわれる由縁が地下水源で、厚生省のおいしい水研究会からも「おいしい水」と選定されました。

水道普及率

87・2%

水の需要は都市化の拡がりにあわせ年々増加し、昭和63年から瀬野川を水源とする水道企業団から受水しています。おいしい水を確保するために「きれいな川」が絶対必要です。

給水人口、9万4千人に
千2百32万6千トン
山口市の水道は、昭和10年に給水を始めて以来、50年に

松の緑を守る

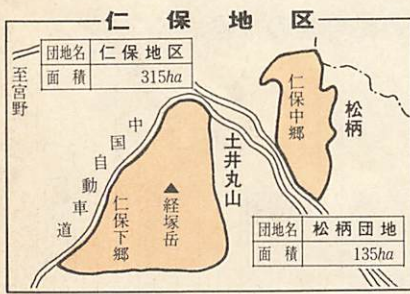
松くい虫の空中防除

松は、建築用材として広く活用されるとともに、水を貯え、災害を防ぎ、美しい緑が

私たちをなごませてくれます。この大切な松が松くい虫の被害で次々と枯れて山が荒れています。松くい虫の被害防除のため、ヘリコプターによる薬剤散布をします。

■散布区域 △仁保(仁保並山、井久保、丸山山林、仁保松柄、石坂、坂本山林) △小鱈(鱈山、江良山林)

■散布日時 ▽1回目 6月5日、6月9日 ▽2回目 6月19日、6月23日(散布時間はいずれも午前5時～11時頃まで)



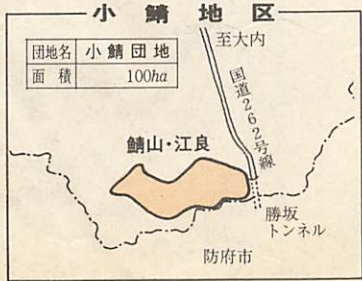
8月から仁保地域に給水が始まります。(写真は仁保地中継ポンプ場)

年間千2百32万6千トンを給水しています。市域が広いこともあって配水管の延長は3百63kmにも及びますが水道普及率は87・2%となりました。

水道普及状況 (平成元年度)

	山口市水道	川西水道	山口市・秋穂町水道企業団
給水区域	大殿、白石、湯田、大宮野、吉敷、大歳、平川、大内、仁保(一部)、小鱈(一部)	嘉川、佐山	名田島、陶、鑄銭司、二島
給水区域内戸数	37,722戸	2,882戸	3,651戸
給水区域内人口	101,689人	9,979人	11,694人
給水戸数	31,558戸	2,568戸	2,339戸
給水人口	88,362人	9,039人	7,485人
普及率	86.89%	90.58%	64.1%

陶、鑄銭司等の川東地区は山口市・秋穂町水道企業団から供給しています。



■被害防止について
散布する薬剤は、毒性の低いセピモール40Pの水和剤ですが、一度に広範囲に散布しますので、家畜、みつばち、養漁池等は十分注意してください。

ごみの再資源・減量化 取り組む主役はあなたです

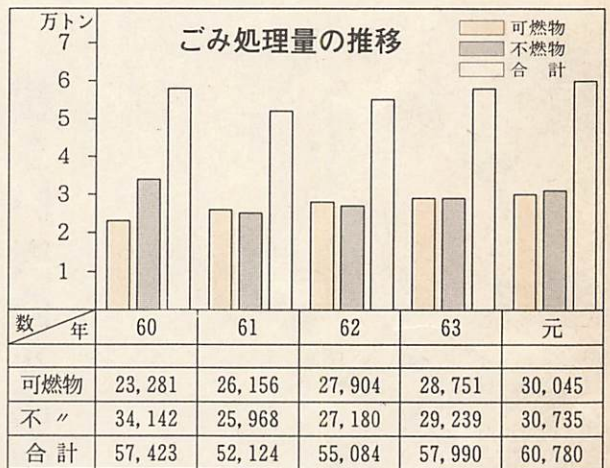


1日に持ち込み、収集合わせて約60~100トンの不燃物が埋め立てられていく大内神田の最終処分場

資源化ごみの再利用を 減量推進室がスタート

「モノ」の豊かな現代では、普段の生活から出てくるごみは増加の一途をたどっています。「ごみの日」に何気なく出しているごみの中には、まだ、再資源として使えるものがたくさんあります。各家庭や地域で、ごみを今一度見直して資源として利用できるものは再利用し、資源保護と、ごみの減量を図らなければなりません。再資源として利用することは、限りある資源を大事に使うだけでなく、自然を保護し、地球の環境を守るにもなります。市では、今年4月から清掃事務所に減量推進室を設置し、資源化物をごみとして出す前に資源として再利用を呼びかけ資源の確保とごみの減量に取り組んでいきます。

市では一般家庭から出るごみは可燃物が週2回、不燃物は月1回清掃事務所へ収集しています。可燃物は、



大内の清掃工場で、3台の焼却炉が3日に1回はフル運転で焼却しています。このままごみが増え続けると、焼却炉の増設も考えなければなりません。

また、不燃物については、大内の最終処分場で埋め立てています。ここは、向こう10年間という限りがあります。平成元年度には、可燃物と不燃物を合わせて約6万トンのごみが処理されました。

こうしたごみの処理費用は貴重な税金でまかなわれます。ごみの再資源化を考え、減量することは、ごみの処理費用の軽減につながり、その分を別な事業に振り替えることもできます。



収集される不燃物、約1/3は資源化物が

再資源化が 省資源、省エネに

1トンの紙を作るには、直径14センチ、高さ8センチの原木が20本必要です。

市報「やまぐち」は今年度から古紙混入率80割の再生紙を利用しています。市報の場合、1年間で約40トンの紙を使用します。これを原木に換算すると約4百本、混入率を考えると3百本余りの原木を節約することになります。

このように再生紙を利用することにより、森林資源を守り、二酸化炭素を吸収し、酸素を排出する植物の光合成作用を生かし地球の温暖化を防ぎます。

新たに木材から紙を作る場合に比べて、古紙を利用して再生紙を作る場合、電力や重油のエネルギー量は3分の1から5分の1で済みます。

また、空き缶の再利用もエネルギーの節約になります。鉄鉱石からスチール缶、ポリキサイトからアルミ缶を作る場合に比べて、空き缶を再利用した場合のエネルギー消費量はスチール缶で3分の1、アルミ缶ではわずか3割で済むといわれています。

石油をはじめとするエネルギー源や、原材料のほとんどを輸入に頼っているわが国で、私たちが身近にできる資源の再利用が、自然を保護し、地球の環境を守ることにあります。



ごみの減量、資源回収に早くから取り組まれている金古曾婦人部

資源回収に

奨励金が交付されます

6月から

市では、市民団体が資源回収のために自主的に行う活動をより広めていくために、その実施団体に、実績に応じた奨励金を支払います。

1 対象団体

自治会、婦人会、老人クラブ、子供会、PTA、各種コミュニティ団体などで、利益を目的としないで、自主的に資源回収を行い、事前に「山口市資源回収推進事業実施団体登録届出書」により、市に登録している団体に限ります。

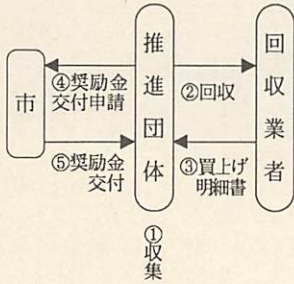
2 対象品目

古紙類、布類、アルミ缶、金属類、びん類の5種類が対象になります。

3 奨励金の額

登録業者が買い上げた前記品目について1誌当たり3円(びん類については、市の規定により重量換算します)。

4 奨励金支払までの流れ



なお

①収集—収集にあつては、別掲「資源ごみの出し方」を参考に実施してください

④奨励金の交付申請—推進団体は、申請書に買上げ明細書を添付して、市清掃事務所減量推進室または、衛生課出張所に提出してください。

⑤奨励金交付—提出された申請書は、次の各期ごとに取りまとめ、交付の決定を行います。

期	実施時期	申請期限	支払日
1	4月～6月	7月10日	支払日
2	7月～9月	10月10日	支払日
3	10月～12月	1月10日	支払日
4	1月～3月	3月31日	支払日
			審査後支払

※今年度は6月から実施

5 奨励金の支払方法

奨励金の支払方法は、口座振込となりますので振込口座のない団体は事前に口座を開設してください。

6 お願い

(1) 団体の登録は、自治会、子供会、PTA、各種コミュニティ団体でお願いいたします。

(2) 団体の代表者(主に回収の世話をされる方)が交替される場合など、登録事項に変更があった場合はすぐに市に届け出てください。

(3) 奨励金の交付は、市で登録している業者が資源ごみを回収した場合に限ります。

※書類の請求・提出、問い合わせは市清掃事務所減量推進室(☎22-4111)へ

資源ゴミの出し方

～分けて資源・混ぜればゴミ～

種別	資源ゴミ	まとめ方	注意点	資源にならないもの
古紙	新聞(広告を含む)	集積、運搬の際に飛散しないようヒモで十文字に結束してください。	新聞、雑誌、ダンボールは別々にまとめ、ビニール袋、手下げ袋、ダンボール箱などに入れないようにしてください。テープ(ガムテープ等)で貼らないでください。	ビニール、プラスチック類、ジュース・日本酒などの紙パック類 発泡スチロール
	雑誌			
	ダンボール	平たく伸ばしてヒモで結束してください。		
布類	衣古布類 古布類	大きな布で包むか、布切等で十文字に結束してください。		ジュータン、カーペット、皮製品、マクラ、クッション、ぬいぐるみ、ふとんなどの綿
金属類	金属	ブリキ、トタン板はヒモで結束してください。	ストーブ類、自転車、スチール製機・椅子、マシン、トタン、ブリキなどの金属類。 ※金属以外の付属物は取りはずしてください。	LPガスボンベ 乾電池 ※ボタン形電池は販売店に返却する。筒形電池は不燃ごみ収集日に「電池」と表示して出す。
缶類	スチール缶 アルミ缶	空缶はなるべくアルミ缶・スチール缶にわけてください。	廃家電製品(テレビ、掃除機、冷蔵庫、洗濯機等)は買い換えのとき、購入店に引き取ってもらってください。	アルミ缶には「アルミニウム」の表示があります。
ビン類	再利用ビン	一升ビン、ビールビン、ジュースビンなど酒類販売店等で引き取るもの。	内容物の付着したものは水洗いしてください。	



◁第18回 青空天国いこいの広場
 好天に恵まれたこどもの日、青空天国いこいの広場がパークロード周辺で行われ、大勢の人でにぎわいました。パレードのあと、子どもたちは、長くつ投げ大会や、チビッ子カラオケ大会、野外ステージでのコンサートに参加したり、ポニーやウサギたちと楽しい一日を過ごしました。



△れんげ畑で自然を満喫
 4月27日、大歳朝田で「山口れんげの里まつり」が開かれました。訪れた約500人の親子連れなどが、満開に咲いたれんげ畑で思い思いに首飾りを作ったり、走り回るなど、楽しいひとときを過ごしました。

▷ふれあいとさわやかな汗
 好天に恵まれた4月29日、市内各地で体育祭が開かれ、工夫されたゲームや百足競走でさわやかな汗を流しました。



△10分間のボランティア
 4月29日「福祉の市」が福祉センターで開かれ、身体の不自由な人たちの手作りの作品の展示即売や、ひざ掛けを編む10分間ボランティアコーナーなどが設けられにぎわいました。



◁健康増進福祉体育大会
 お年寄りや障害者の健康や体力増進のため、健康増進福祉体育大会が、4月23日催されました。風船おくりやたま入れ、徒競走などの競技で、力一杯、汗を流しました。

同和問題を考える



若葉の間をさわやかに吹き抜ける風、その下を嬉々として登下校する子供の姿を見る時、この子達の生きる21世紀がすばらしい社会であることを願わずにはいられません。

また、心理的差別面につきましても、人権尊重の風潮の高まりの中、各種の啓発施策や同和教育の実施により解消の方向にあると思われませんが完全解決に至っていません。

積極的に学習に参加し、認識を深め同和問題の解決に努めよう

同和問題は、人権にかかわる重大な社会問題であり、早急に解決しなければならぬ国民的課題であります。

本市では、同和教育を教育の重点施策の一つとして取り組んでいます。学校同和教育は、低学年の「命や人を大切にする教育」から発達段階に応じ計画的に実施し、同和問題の解決をめざす実践力の基礎を培うものです。

社会同和教育では、公民館を単位に組織づくりをして、心情に訴える学習の機会をより多くし、積極的に同和教育を推進します。この問題の重要性をご理解のうえ、学習会への参加等をお願いします。

同和問題を考える



しかし、残念なことには、この願いが完全に保障されていない一つに同和問題があります。この同和問題を解決するために、昭和40年に同和問題対策審議会の答申がなされて以来25年

を経過しました。その間、関係機関等の努力により、実態的差別面においては相当程度の改善が認められるに至りました。

家内労働旬間

- 今年は、「渡してありますか もらってますか 家内労働手帳!」をスローガンに掲げています。
- 期間 5月21日～31日まで
 - 強調事項 1. 家内労働を行うさいの手帳の完全交付 2. 作業による災害の防止 3. 危険有害作業従事者の特殊健康診断受診および労災保険特別加入の促進 4. 「インチキ内職」への注意
 - 現在最低工賃が決まっている業種 山口県電気機器製造業最低工賃 山口県男子既製洋服・学生服・作業服製造最低工賃 山口県婦人服仕立業最低工賃など
 - 問い合わせ先 山口労働基準監督署 または山口労働基準局賃金課へ

無料交通事故相談

- 日時 毎週月曜から金曜午前9時30分～午後4時40分(専門相談員)
- 弁護士相談日 毎月第1火曜日午後1時～4時
- ※電話相談も可。☎25-0686(直通) 社団法人日本損害保険協会山口自動車保険請求相談センター(大手町7-4 山口放送ビル8階 山口調査事務所内☎22-2351)

募集コーナー

陶芸創作会員募集

- 期間 6月4日～11月8日
- 開講日時 (A班)毎月第1火・水曜日午後1時～4時 (B班)毎月第1木・金曜日午後1時～4時
- 募集人員 初心者40人(先着順)
- 受講料 無料(材料費などは実費)
- 申込方法 5月16日から25日までに、官製はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、希望の班を記入して申し込むこと
- 申し込み 山口ふれあい館(〒753 宮野上1222☎23-3351)へ

責任技術者および配管技士 資格取得準備講習会

- 日時 7月10日(水)午前10時から
- 場所 自治会館大会議室(大手町)
- 受験資格 市水道局給水装置工事指定業者規程第18条および第22条の規程による。
- 学科講習会 水道法、同施行令、同施行規則、他関係法令、山口県給水装置工事設計施工基準ほか。
- 受講料 無料
- ※受講希望者は、申込書を6月5日(水)までに市水道局工務課☎22-0004(内線65)へ

心身障害児巡回就学相談

- 心身に障害のある小学校入学前のお子さんの就学や療育についての相談を医学、教育、心理学の各専門家が個別面接により受け付けます。
- 日時および申し込み期限 7月11日(木) <7月1日> 7月16日(火) <7月6日>
 - 場所 山口県教育研修所 山口市宮島町6-3
 - 相談費用 無料
 - 申込方法 市教育委員会または幼稚園、保育園に用意してある「巡回就学相談申込票」に記入のうえ、山口県教育研修所 相談部☎24-6376へ申し込んでください。

技能開発センターの講習会

- 自動車の仕組みと6ヶ月点検(初心者) 6月8日、9日(2日間)午前9時～午後4時 1,000円
- ワープロ入門(初心者) 6月10日、12日、14日、17日、19日、21日午後6時～9時 1,000円
- パソコン中級ワープロ(一太郎)入門コース修了者 6月17日、18日、19日、20日(4日間)午後6時～9時 1,500円
- ※受付 ワープロ、パソコン中級は5月27日午前9時より電話で、その他は随時受付。山口技能開発センター(矢原1284-1)☎22-1948

県営住宅の入居者募集

- 所在 大内御堀2125番地(新築) 市営バス御堀バス停徒歩3分 大内小・中学校区
- 間取り 3階建3DK 駐車場1台
- 募集戸数および家賃 1種12戸 41,000円 2種12戸 30,300円
- 募集区分 1種・2種ともに一般
- 申込資格 次の要件を完備している方(外国人の入居希望者を含む) (1)県内に住所又は勤務場所がある方 (2)現に同居し、又は同居しようとする親族(内縁関係にある者および婚約者を含む)がある方 (3)住宅に困っていることが明らかかな方 (4)法で定める収入基準に該当している方
- 受付 5月21日～31日午前9時～午後4時(土・日を除く) 山口土木建築事務所(神田町6-10県総合庁舎) 建築住宅課☎22-1070住宅課住宅管理係☎22-3111(3473)へ

高等学校開放講座(歴史講座)

NHK大河ドラマ「太平記」の世界と大内文化

- 内容 アウトプットの生涯学習、史跡探訪(バス・徒歩)、転換期・「太平記」の世界、研究発表など。
- 開設日時 6月8日、15日、7月6日、13日、9月14日、28日、10月5日、12日、19日、26日、11月2日(毎回土曜日)午後1時30分～4時30分
- 会場 山口高校
- 受講料 無料(バス代実費1,000円)
- 対象 一般成人(学生は除く)
- 募集人員 30名(申込多数は抽選)
- 申し込み 5月31日までに往復はがきの往信欄に「住所・氏名・年齢・職業・電話番号」「山口高校歴史講座」、返信欄に「郵便番号・住所・氏名」を明記の上、〒753 山口市大手町2-18 山口県生涯教育センター☎23-3325へ

編集後記

▽若葉の緑が日増しに濃くなって、さわやかな緑の風が心地良い。仁保川の清流に子どもたちの手によって若アユが放たれた。魚が住み家が舞う豊かな川を守ることに意識と日常生活の中で何ができるかをみんな

で考えてみたい。▽年々増えるゴミの減量、資源化を進めるため、6月から資源回収活動に奨励金制度が始まる。市のゴミ焼却経費は3億8千万円、1日当たり百4万円になる。燃えるゴミの中にも約3割は資源となるゴミが混じっている。ご協力を。



初夏・ホッタル舞う一の坂川

今年も初夏の風物詩、ホタルの乱舞を楽しむ季節がやってきました。捕えないで、静かに観賞しましょう。

■駐車場(6月1日～5日)

左図の①の個所が、期間中(夜間のみ)ホテル観賞者の駐車場として利用できます。

■交通規制 ホタル見物に備え、左図のとおり交通規制が行われます。

○期間 6月1日(土)～5日(水)(雨天の場合は除く)

○時間 午後8時～10時(6月1日は午後7時から)

○規制区域 左図の②で示す一の坂川沿いの道路(1日は③部分も規制)

○内容 車両通行止

○規制対象 原付自転車以上の車両

健康コーナー

子宮がん集団検診

- 期日場所 6月4日(火)市衛生課
11日(火)宮野公民館
- 受付時間 午後1時30分～2時
- 対象 30歳以上の市民
- 料金 600円(70歳以上および生活保護、市民税非課税世帯の人無料)
- 申し込み 市保健センター ☎21-2666へ

大腸がん検診(受付)

- 期日 5月21日(火) 22日(水)
- 時間 午前8時30分～10時30分
- 場所 市役所衛生課横
- 内容 問診票の書き方、大便のとり方、容器の配布、集便日日程等の説明
- 問い合わせ 市保健センター ☎21-2666へ

ツベルクリン検査・BCG予防接種

- 対象 ツベルクリン反応検査を受けていない4歳未満の乳幼児
- 料金 無料

実施場所	ツ	反	BCG	受付時間
名田島公民館	6月3日(月)	6月5日(水)	6月5日(水)	13:30～14:00
山口市保健センター(大蔵)	6月4日(火)	6月6日(木)	6月6日(木)	13:30～14:45
平川出張所	6月4日(火)	6月6日(木)	6月6日(木)	13:00～15:00
嘉川公民館	6月4日(火)	6月6日(木)	6月6日(木)	13:30～14:30
湯田	6月5日(水)	6月7日(金)	6月7日(金)	13:30～14:30
宮野	6月5日(水)	6月7日(金)	6月7日(金)	13:00～14:20
大蔵	6月5日(水)	6月7日(金)	6月7日(金)	13:00～15:00
大内	6月5日(水)	6月7日(金)	6月7日(金)	13:30～15:00
小鯖	6月10日(月)	6月12日(水)	6月12日(水)	13:00～14:00
陶	6月10日(月)	6月12日(水)	6月12日(水)	13:30～14:00
佐山	6月11日(火)	6月13日(木)	6月13日(木)	13:30～14:00
仁保生活改善センター(大室)	6月12日(水)	6月14日(金)	6月14日(金)	13:30～14:30
二島公民館	6月12日(水)	6月14日(金)	6月14日(金)	13:30～14:30
鑄銭司相川医院	6月17日(月)	6月19日(水)	6月19日(水)	13:30～14:30
山口市保健センター(白石)	6月18日(火)	6月20日(木)	6月20日(木)	13:30～14:45
吉敷公民館	6月19日(水)	6月21日(金)	6月21日(金)	13:00～14:00

乳幼児特別クリニック

- 日時 6月3日(月)受付時間午後1時～2時
- 場所 山口環境保健所
- 対象 発育、発達について心配のある乳幼児
- 申し込み 予約制 山口環境保健所 保健指導班 ☎22-5111へ



山口南総合センター開館1周年記念
開館1周年を迎える同センターは、21世紀に備え、「活力あふれるすこやかな長寿社会やまぐち」の実現に向け、建設されました。☎32-8333

文化講演

演題「日本文化と日本語」

- 講師 国語学者 金田一 春彦先生
- とき 5月30日(木) 午後6時30分～8時
- ところ 山口南総合センター大ホール
- 入場無料



金田一 春彦先生
東京都出身。東大卒。上智大教授。NHK文化賞受賞。主な著書「日本語」

健康づくり教室受講生募集 40歳からのからだづくりをしましょう

- 日時 6月12日～7月17日までの、毎週水曜日、午前10時～11時30分
- 場所 山口市保健センター
- 対象 40歳以上の市民で、身体づくりのために体操を取り入れてみようと思われる方(受講希望者は、本年度の基本健康診査を受診されるようお願いいたします。)
- 内容 音楽にあわせた楽しい健康体操、ミニ健康講座
- 募集人員 30人(申込順)
- 参加料 1,500円(傷害保険料込)
- 持参品 運動のできる服装、タオル、基本健康診査の結果
- 申し込み 5月31日(金)までに市保健センター ☎21-2666へ

健康教育受講者募集

- 期日 5月22日(水)
- 時間 午後1時30分～3時30分
- 場所 宮野公民館
- 内容 「高血圧と食事」
- 講師 医師 尼崎哲郎先生
- 受講料 無料
- 申し込み 5月20日(月)までに、市保健センター ☎21-2666へ

健康増進トレーニング教室

- 内容 医師によるメディカルチェック、専門家による運動処方など
- 対象 30歳以上の運動のできる人
- 教室開始月 6月教室から開始 計4コース各2ヶ月で終了
- 6・8月開始(毎週火曜) 各10名 午後1時30分から
- 7・9月開始(毎週木曜) 各10名 午後6時30分から
- 参加料 1,500円
- ※申し込み 随時電話で山口南総合センター ☎32-8333へ

催し物とお知らせ

ハイビジョンによる モーツァルト演奏会ライブ中継

- 日時 6月4日午後7時から
- 場所 ニューメディアプラザ山口
- 曲目 「ジュピター」外3曲
- 演奏 アムステルダム・バロック・オーケストラ
- 定員 100名(申込順) ○入場無料
- 申し込み方法 往復はがきに住所、氏名、電話番号、年齢を明記のうえ申し込んでください。(電話不可)
- 申し込み先 〒753 山口市亀山町2-1 山口市企画課内ハイビジョン・シティ・やまぐち推進会議事務局へ

6月の不燃物収集日 [出張所地区]

3日佐山、4日嘉川、5日陶・鑄銭司、7日秋穂二島・名田島、12日大内、14日平川、17日小鯖、18日仁保、21日吉敷、25日宮野、26日大蔵

第3回秋穂さかな祭り

- 日時 5月19日(日)午前9時30分～午後3時
- 場所 秋穂町 秋穂漁協前広場
- 内容 鮮魚即売、水産加工品の販売、調理実演即売コーナーなど
- ※雨天決行、アドバルーンが目印。

生涯能力開発給付金等の説明会

- 目的 企業内の職業能力開発を推進するため
- 日時 5月27日(月)午後1時30分～3時30分
- 場所 山口県庁内共用第3会議室
- 問い合わせ 県職業能力開発課指導係 ☎22-3111 (内線2932) へ

河川海岸愛護の標語募集
テーマ 河川海岸の愛護と住みよい郷土づくり
応募締切 6月7日(金)
応募方法 はがきに標語、住所、氏名、年齢、職業、性別を明記のうえ、〒753 山口市滝町1-1 県土木建築部河川課へ

河川モニター募集
県では、河川に係る意見を聞かせていただく、「河川モニター」を募集します。
募集人数 20名
締め切り 6月7日(金)
期間 一年間
応募方法 はがきに住所、氏名、職業、年齢、性別、電話番号と河川に対する提言を書いて県土木建築部河川課(滝町1-1)へ

写真募集係へ
応募方法 カラー写真のサイズ判で、花などによるダム周辺の風景の写真数点。撮影時期と花についてのコメントおよび撮影の位置と方向を示したものを添付。
応募締切 6月10日(月)
応募先 〒102 東京都千代田区麹町2-14-2(助)ダム水源環境整備センター内「森と湖に親しむ旬間・ダム周辺花いっぱい運動」写真募集係へ